

タクシーバス助成券申請者アンケート結果

(1) 調査概要

調査のねらい	住民の公共交通利用実態や現状のサービスに対する評価、今後の公共交通サービスに対する意向等を把握する。
調査期間	令和8年4月
調査対象	タクシー券配布者（無作為抽出）
配布・回収方法	配布方法：郵送配布 1,112部 ※高齢者：995部／障がい者：117部 回収方法：郵送回収
回収率・回収数	回収率：72.3% 回収数：804部 【内訳】 高齢者 73.8%（回収 734部/配布 995部） 障がい者 59.8%（回収 70部/配布 117部）
主な質問項目	① 普段の外出について ② 公共交通の利用状況について ③ 運転免許証や自動車の保有について ④ あなた自身のことについて ⑤ その他自由意見

タクシーバス助成券申請者アンケート結果

※ご記入いただいたアンケート調査票は、
同封の返信用封筒に入れて、返送してください。

紀美野町民のお出かけに関するアンケート調査票

1. 普段の外出について

【買い物】
(1) 買い物で最もよく行く（月1日以上）行先をお答えください。（1つに✓）
※全く行かない、または月1日未満の場合は空欄で構いません。

☐ オークワ海南野上店 ☐ オークワ貴志川店 ☐ オークワかつらぎ店
☐ マツゲン貴志川店 ☐ マツゲン海南阪井店
☐ 業務スーパー貴志川店 ☐ 業務スーパーかつらぎ店
☐ ローソン役場前店 ☐ ローソン小川店 ☐ 移動販売 ☐ 生協
☐ その他（ ）

(2) 買い物物の頻度をお答えください。（1つに✓）
☐ 週3回以上 ☐ 週1～2回 ☐ 月2～3回 ☐ 月1回

(3) 主に買い物先に滞在している時間帯をお答えください。（1つに✓）
☐ 8～10時 ☐ 10～12時 ☐ 12～14時 ☐ 14～17時 ☐ 17時以降

(4) 買い物で利用する主な移動手段をお答えください。（乗り継ぐ場合は利用するものすべてに✓）
☐ 自動車（自ら運転） ☐ 家族や知人による送迎 ☐ 自動二輪・原付
☐ コミュニティバス ☐ 一般タクシー ☐ オレンジバス（大十バス）
☐ きみのり ☐ 鉄道 ☐ 自転車 ☐ その他（ ）

【通院】
(1) 通院で最もよく行く（月1日以上）行先をお答えください。（1つに✓）
※全く行かない、または月1日未満の場合は空欄で構いません。

☐ 野上厚生病院 ☐ にしもと内科クリニック ☐ 谷田クリニック
☐ 岩橋医院きみのファミリークリニック ☐ みぞばたクリニック
☐ 真国・細野診療所 ☐ 国吉診療所 ☐ 長谷も原診療所
☐ 海南医療センター ☐ 貴志川リハビリテーションセンター
☐ 和歌山医科大学付属病院 ☐ 日本赤十字社和歌山医療センター
☐ その他（ ）

(2) 通院の頻度をお答えください。（1つに✓）
☐ 週3回以上 ☐ 週1～2回 ☐ 月2～3回 ☐ 月1回

(3) 主に通院先に滞在している時間帯をお答えください。（1つに✓）
☐ 8～10時 ☐ 10～12時 ☐ 12～14時 ☐ 14～17時 ☐ 17時以降

1

(4) 通院で利用する主な移動手段をお答えください。（乗り継ぐ場合は利用するものすべてに✓）
☐ 自動車（自ら運転） ☐ 家族や知人による送迎 ☐ 自動二輪・原付
☐ コミュニティバス ☐ 一般タクシー ☐ オレンジバス（大十バス）
☐ 通院先の送迎 ☐ 鉄道 ☐ 自転車 ☐ その他（ ）

【その他】
(1) 買い物・通院以外でよく行く行先（最大3つ）と頻度、時間帯をご記入ください。移動手段は、下の表にある選択番号を記入してください。

No.	行 先	頻 度	時間帯	移動手段 (下表より選択)
例	紀美野町役場	月に1回	10時～12時	6
1				
2				
3				

移動手段は以下の該当する選択番号を記入してください。

1. 自動車（自分で運転） 2. 自動車（家族や知人による送迎）
3. 自動二輪・原付 4. 自転車 5. コミュニティバス
6. 一般タクシー 7. オレンジバス（大十バス） 8. 鉄道 9. その他

(2) お出かけでの困りごとをお答えください。（あてはまるものすべてに✓）
☐ 移動手段が少ない ☐ 目的地まで直接行けない ☐ 時間が合わない
☐ 料金が安い ☐ 荷物を持った移動が大変 ☐ 乗換が大変
☐ 身体的な負担が大きい ☐ 外出先への移動手段を調べる方法がわからない
☐ 特に困っていない ☐ その他（ ）

2. 公共交通の利用状況について

(1) 紀美野町内を運行する公共交通の利用頻度をお答えください。（1つずつ✓）

	週3日以上	週1～2日	月2～3日	月1日	年数回	使わない
コミュニティバス	☐	☐	☐	☐	☐	☐
一般タクシー	☐	☐	☐	☐	☐	☐
オレンジバス（大十バス）	☐	☐	☐	☐	☐	☐

2

(2) コミュニティバスを利用される方は、主な利用路線をお答えください。
☐ 国木原・長谷線 ☐ 真国・志賀野線 ☐ 小川線 ☐ 高野線

(3) コミュニティバスについて最も重要だと思う改善点をお答えください。（1つに✓）改善点がなければ空欄で構いません。

☐ 運行本数の増加 ☐ バスと乗り継ぎしやすいダイヤにする
☐ 運行情報をリアルタイムで教えてほしい ☐ 運行ルートを見直してほしい
☐ 運行の時間帯を見直してほしい ☐ 予約制にして、バス停又は自宅の周辺で乗降できるようにする
☐ その他（ ）

(4) 町内タクシー事業者についてご要望がある場合は、1つに✓してください。
ご要望がなければ空欄で構いません。

☐ タクシーの利用可能台数を増やしてほしい ☐ 夜遅くまで営業する
☐ スマホのアプリなどで配車依頼できるようにする
☐ その他（ ）

(5) オレンジバス（大十バス）についてご要望がある場合は、1つに✓してください。
ご要望がなければ空欄で構いません。

☐ 運行本数の増加 ☐ 鉄道と乗り継ぎしやすいダイヤにする
☐ 運行情報をリアルタイムで教えてほしい ☐ 運行の時間帯を見直してほしい
☐ キャッシュレス決済を導入してほしい
☐ その他（ ）

(6) 公共交通で行くことができないために、行くことを諦めている（控えている）場所があればご記入ください。

3

3. 運転免許や自動車の保有について

(1) 運転免許証の保有状況についてお答えください。（1つに✓）
☐ 自動車免許あり ☐ バイク・原付免許のみあり（自動車なし）
☐ 今まで保有したことがない ☐ すでに返納した

(2) (1) で「免許あり」と回答した方におたずねします。今後の運転について、お考えに最も近いものをお答えください。（1つに✓）
☐ 今後とも運転を続けたい⇒あと（ ）年程度は運転を続けたい
☐ 運転は続けるが、将来的には控えたい ☐ できる限り運転を控えたい
☐ 運転免許証の返納を検討している ☐ すでに運転していない

(3) 世帯の自動車保有状況についてお答えください。（1つに✓）
☐ 自分専用で使える車がある ☐ 家族で共同利用している車がある
☐ 家族が送迎してくれる車がある ☐ 世帯に車はない

4. あなた自身のことについて（記入、いずれか1つに✓）

① お住まいの地区	地区名（ ） 例1) 動木 例2) 神野市場
② 年齢	☐ 50代以下 ☐ 60代 ☐ 70代 ☐ 80代以上
③ 性別	☐ 男性 ☐ 女性 ☐ 回答しない
④ 職業等	☐ 会社員・公務員 ☐ 自営業（農業含む） ☐ パート・アルバイト ☐ 専業主婦・主夫 ☐ 無職 ☐ その他（ ）
⑤ 同居家族の状況	☐ 一人暮らし ☐ 配偶者のみ ☐ 子ども世代と同居 ☐ 孫世代と同居 ☐ その他（ ）
⑥ 携帯電話の保有状況	☐ スマートフォンを持っている ☐ スマートフォン以外の携帯電話（ガラケーなど）を持っている ☐ 携帯電話（スマートフォン・ガラケーなど）は持っていない

5. その他自由意見
紀美野町の公共交通について、ご意見があればご自由にお書きください。

アンケートは以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。

4

図 1 アンケート用紙

タクシーバス助成券申請者アンケート結果

(2) 町民アンケート調査結果

① 普段の外出について

■ 買い物でよく行く行先

- ・ オークワ海南野上店が 70.9%と最も多く、回答全体の大半を占めている。次いでマツゲン海南阪井店 19.6%、マツゲン貴志川店 15.5%が続いている。
- ・ 地区別にみてもどの地区もオークワ海南野上店が半数以上を占めている。
- ・ オークワ海南野上店以外については、志賀野地区、上神野地区からは貴志川（紀の川市）方面へ、長谷毛原地区からはかつらぎ町、貴志川（紀の川市）方面へも買い物に行っていることがわかる。
- ・ 上神野地区、国吉地区、長谷毛原地区では「移動販売」の利用が他地域と比べて多い。
- ・ 長谷毛原地区では「生協」が「移動販売」に次いで多い。

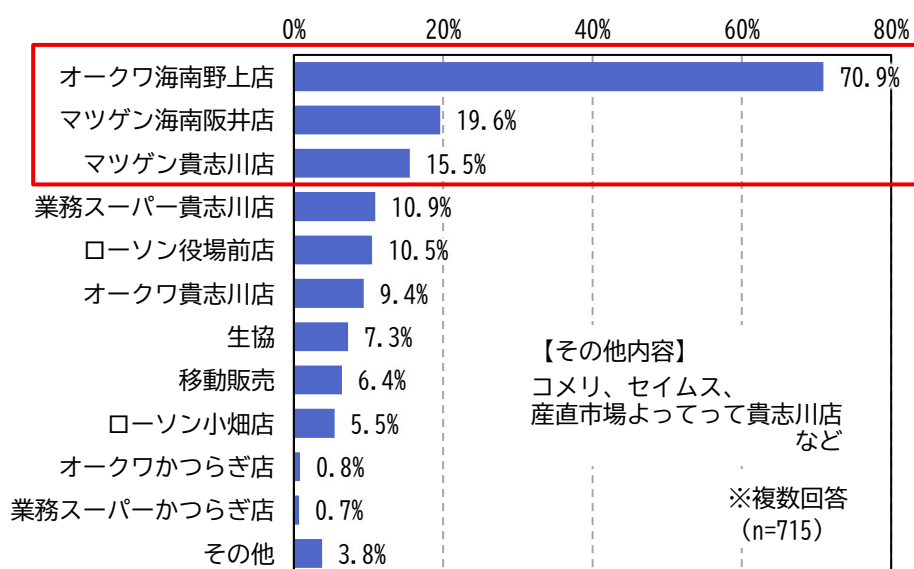


図 2 買い物でよく行く行先

	オークワ海南野上店	オークワ貴志川店	オークワかつらぎ店	マツゲン貴志川店	マツゲン海南阪井店	業務スーパー貴志川店	業務スーパーかつらぎ店	ローソン役場前店	ローソン小畑店	移動販売	生協	その他
東野上(n=396)	73.2%	10.9%	0.3%	16.7%	22.5%	10.4%	0.3%	14.4%	7.1%	4.5%	7.8%	3.0%
小川(n=73)	78.1%	9.6%	0.0%	16.4%	19.2%	6.8%	1.4%	5.5%	4.1%	6.8%	12.3%	2.7%
志賀野(n=31)	64.5%	3.2%	0.0%	25.8%	12.9%	25.8%	0.0%	3.2%	0.0%	6.5%	0.0%	3.2%
下神野(n=72)	70.8%	4.2%	0.0%	5.6%	15.3%	15.3%	0.0%	5.6%	4.2%	6.9%	1.4%	6.9%
上神野(n=15)	80.0%	20.0%	0.0%	13.3%	20.0%	26.7%	0.0%	13.3%	6.7%	20.0%	0.0%	20.0%
国吉(n=13)	53.8%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	7.7%	15.4%
長谷毛原(n=28)	50.0%	7.1%	17.9%	14.3%	3.6%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%	17.9%	14.3%	3.6%
真国(n=20)	50.0%	30.0%	0.0%	30.0%	0.0%	15.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%	5.0%	0.0%
居住地不明(n=67)	68.7%	3.0%	0.0%	13.4%	25.4%	9.0%	0.0%	10.4%	6.0%	6.0%	7.5%	1.5%
総計(n=715)	70.9%	9.4%	0.8%	15.5%	19.6%	10.9%	0.7%	10.5%	5.5%	6.4%	7.3%	3.8%

図 3 買い物でよく行く行先（地区別）

タクシーバス助成券申請者アンケート結果

■ 買い物の頻度・滞在している時間帯・利用する主な移動手段

- ・ 買い物の頻度として、51.9%が「週1～2回」と回答している。
- ・ 滞在している時間帯に関しては、52.0%が「10～12時」と回答しており、「8～10時」の10.0%を合わせると全体の60%を超える方が午前中に買い物へ出かけている。
- ・ 主な移動手段としては「家族や知人による送迎」の割合が52.1%と最も高く、「自動車（自ら運転）」が29.9%、一般タクシー（18.0%）となっている。

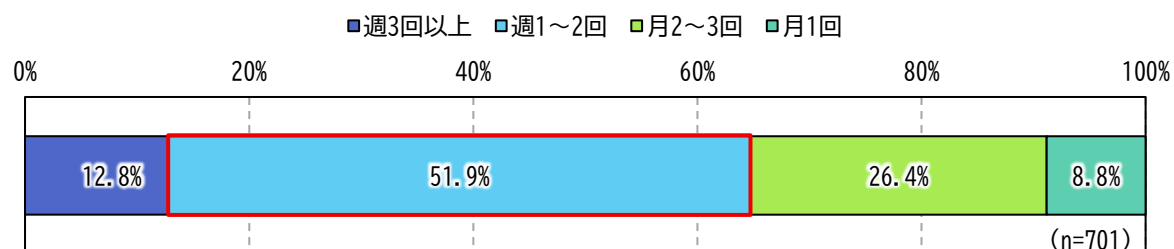


図4 買い物の頻度

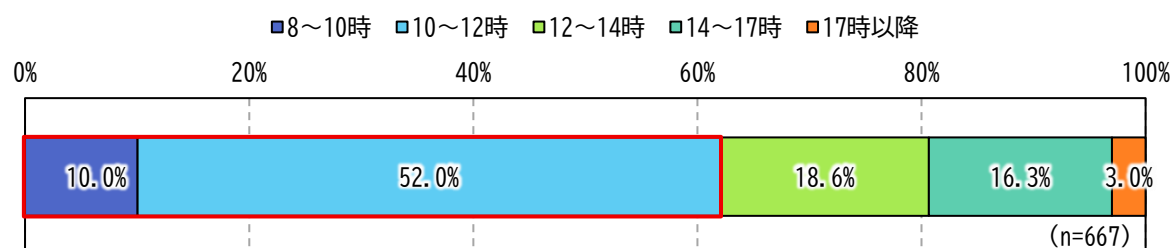


図5 買い物先に滞在している時間帯

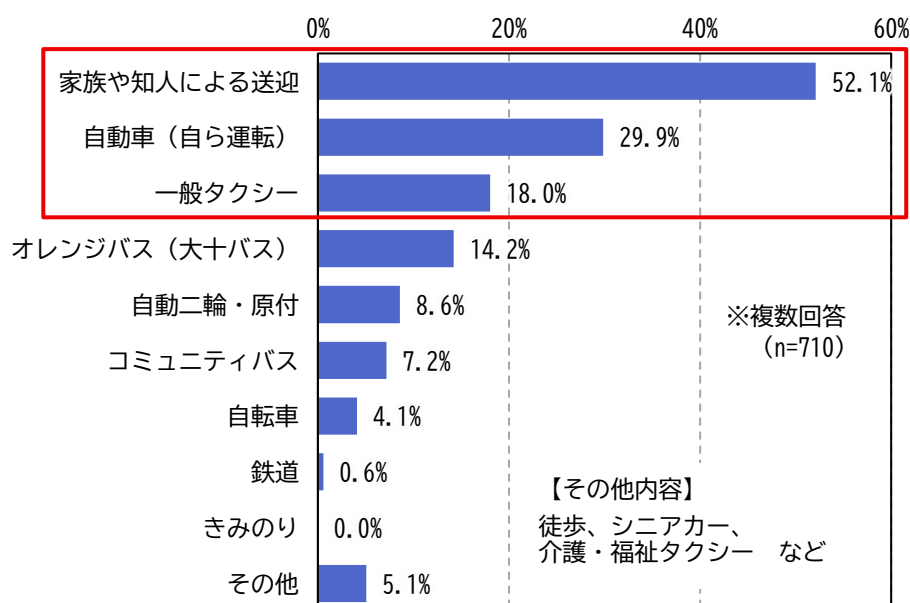


図6 買い物で利用する主な移動手段

タクシーバス助成券申請者アンケート結果

■ 通院でよく行く行先

- 「野上厚生病院」が 41.8%と最も多く、「谷田クリニック」16.4%、「にしもと内科クリニック」14.9%、「岩橋医院きみのファミリークリニック」14.2%と続き、上位 4 位までは紀美野町内の医療施設となっている。
- 地区別にみると長谷毛原地区では「長谷毛原診療所」が 87.5%、国吉地区では「国吉診療所」が 37.5%となっており、「野上厚生病院」に次いで多くなっている。

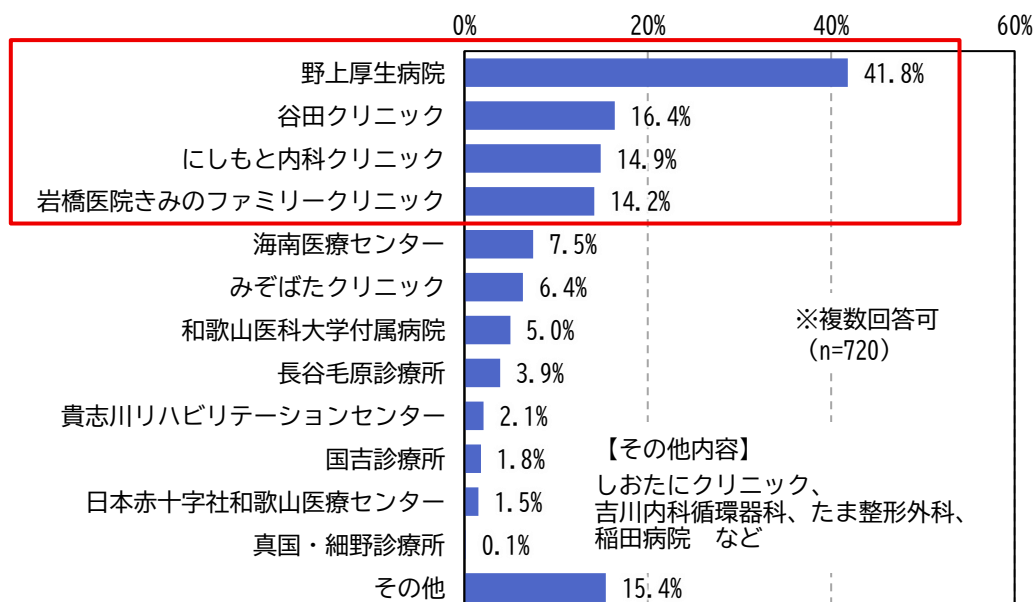


図 7 通院でよく行く行先

	野上厚生病院	にしもと内科クリニック	谷田クリニック	岩橋医院きみのファミリークリニック	みぞばたクリニック	真国・細野診療所	国吉診療所	長谷毛原診療所	海南医療センター	貴志川リハビリテーションセンター	和歌山医科大学付属病院	日本赤十字社和歌山医療センター	その他
東野上(n=393)	40.7%	7.6%	21.4%	19.1%	7.4%	0.0%	0.3%	0.0%	7.9%	1.8%	5.3%	1.0%	18.3%
小川(n=75)	41.3%	28.0%	6.7%	10.7%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	2.7%	4.0%	4.0%	9.3%
志賀野(n=34)	32.4%	32.4%	8.8%	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.8%	2.9%	5.9%	0.0%	14.7%
下神野(n=68)	42.6%	32.4%	17.6%	2.9%	1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	10.3%	4.4%	5.9%	1.5%	13.2%
上神野(n=18)	55.6%	44.4%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%
国吉(n=16)	25.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	18.8%	0.0%	25.0%
長谷毛原(n=32)	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.4%	87.5%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	6.3%
真国(n=21)	42.9%	28.6%	9.5%	28.6%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	4.8%	9.5%
居住地不明(n=63)	55.6%	12.7%	12.7%	7.9%	9.5%	0.0%	1.6%	0.0%	7.9%	3.2%	1.6%	3.2%	11.1%
総計(n=720)	41.8%	14.9%	16.4%	14.2%	6.4%	0.1%	1.8%	3.9%	7.5%	2.1%	5.0%	1.5%	15.4%

図 8 通院でよく行く行先（地区別）

タクシーバス助成券申請者アンケート結果

■ 通院の頻度・滞在している時間帯・利用する主な移動手段

- ・ 通院の頻度として、69.1%が「月1回」と回答している。
- ・ 滞在している時間帯に関しては、60.7%が「10～12 時」と回答しており、「8～10 時」の23.0%を合わせると全体の約 90%が午前中に通院している。
- ・ 主な移動手段としては「家族や知人による送迎」の割合が 42.6%と最も多く、次いで「一般タクシー」が33.0%、「自動車（自ら運転）」が26.4%となっている。

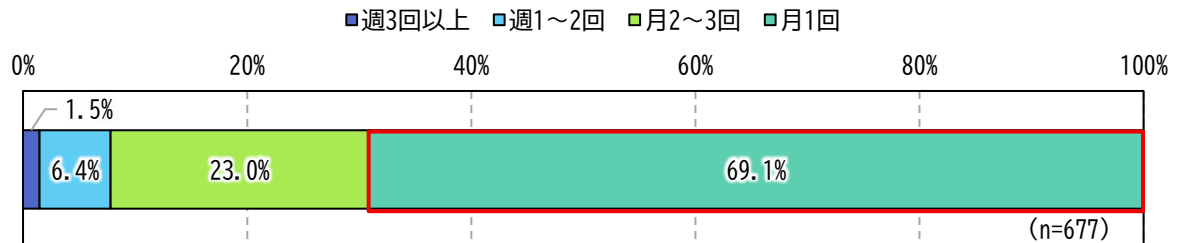


図 9 通院の頻度

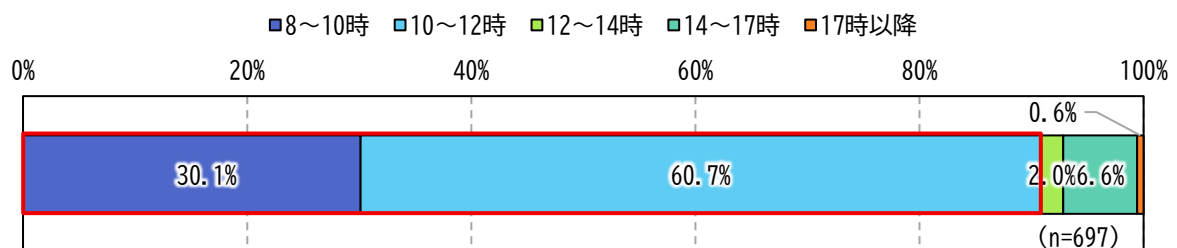


図 10 通院先に滞在している時間帯

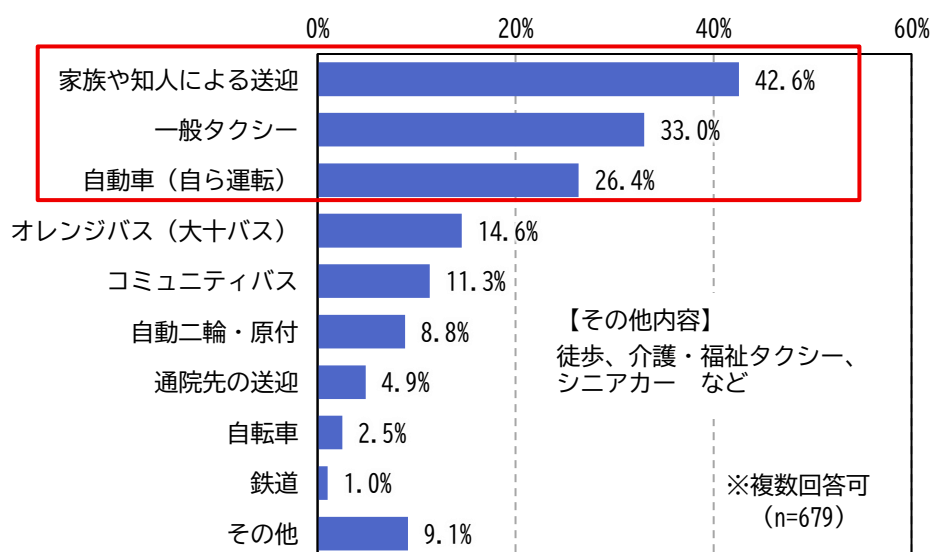


図 11 通院で利用する主な移動手段

タクシーバス助成券申請者アンケート結果

■ 買い物・通院以外でよく行く行先

- ・ 行先を地区別でまとめたところ、地区不明を除くと「紀美野町東野上地区」が 25.9%と最も多く、「海南市内」11.4%、「和歌山市内」5.9%と続いている。
- ・ 地区別にみると各地区の上位が「紀美野町東野上地区」「紀美野町下神野地区」「紀美野町上神野地区」「海南市内」に分散していることがわかる。

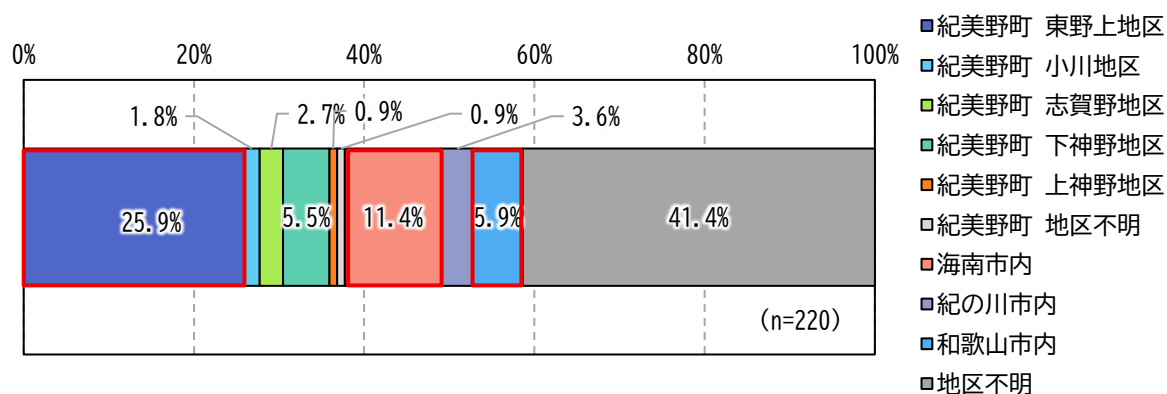


図 12 買い物・通院以外でよく行く行先

	紀美野町 東野上地区	紀美野町 小川地区	紀美野町 志賀野地区	紀美野町 下神野地区	紀美野町 上神野地区	紀美野町 地区不明	海南市内	紀の川市 内	和歌山市 内	地区不明
東野上(n=115)	27.0%	0.9%	1.7%	1.7%	0.0%	1.7%	12.2%	5.2%	6.1%	43.5%
小川(n=27)	40.7%	7.4%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	7.4%	0.0%	0.0%	40.7%
志賀野(n=12)	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	33.3%
下神野(n=30)	10.0%	0.0%	3.3%	16.7%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	13.3%	50.0%
上神野(n=9)	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
国吉(n=4)	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
長谷毛原(n=4)	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%
真国(n=6)	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
居住地不明(n=13)	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	30.8%	0.0%	15.4%	30.8%
総計(n=220)	25.9%	1.8%	2.7%	5.5%	0.9%	0.9%	11.4%	3.6%	5.9%	41.4%

図 13 買い物・通院以外でよく行く行先（地区別）

タクシーバス助成券申請者アンケート結果

■ 買い物・通院以外でよく行く行先の頻度・滞在している時間帯・利用する主な移動手段

- ・ 頻度としては、45.0%が「月1回」と回答している。
- ・ お出かけ先に到着する時間帯は、午前では「10 時台」が 35.8%、「9 時台」が 19.9%と多くなっている。午後では「13 時台」が 18.8%と突出している。

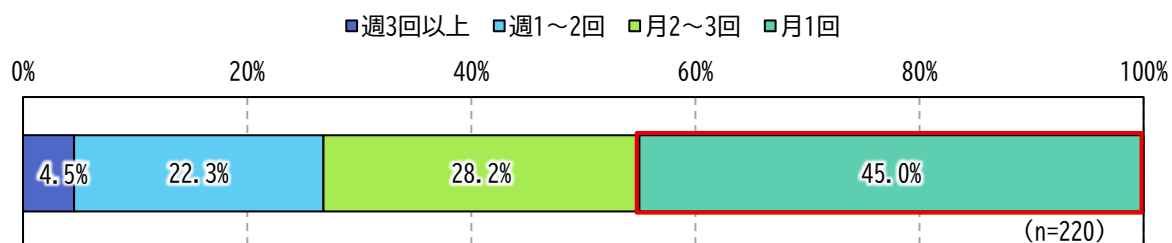


図 14 買い物・通院以外で出かける頻度

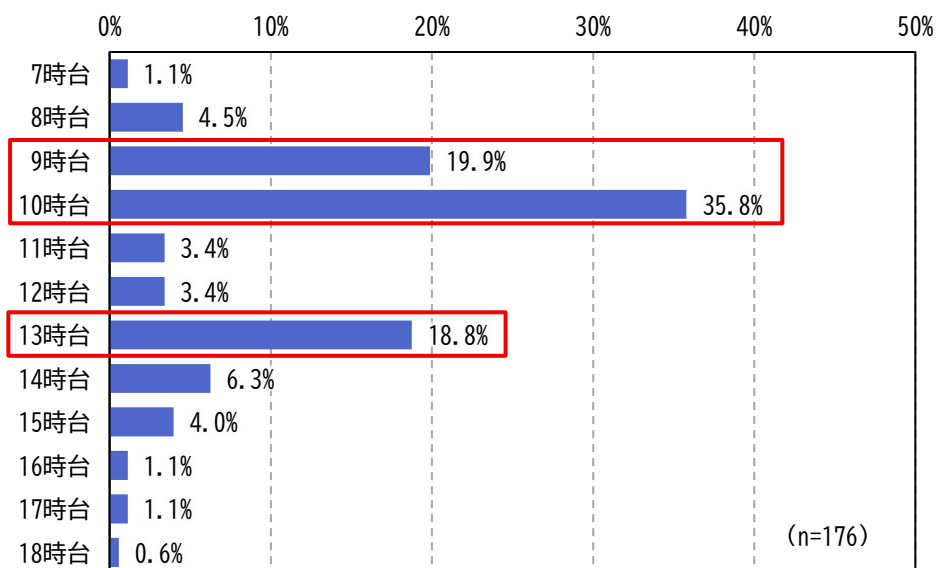


図 15 買い物・通院以外のお出かけ先で滞在している時間帯（お出かけ先に到着する時間帯）

タクシーバス助成券申請者アンケート結果

- ・ お出かけ先を出発する時間帯は、「12 時台」が 29.0%、次いで「16 時台」が 18.2%となっている。
- ・ お出かけ先の滞在時間は、「2 時間」が 42.0%で最も多く、「1 時間」が 21.0%、「3 時間」が 13.6%となっている。
- ・ 主な移動手段としては「自動車（自ら運転）」の割合が 38.0%と最も高く、「家族や知人による送迎」が 24.5%、「一般タクシー」11.0%となっている。

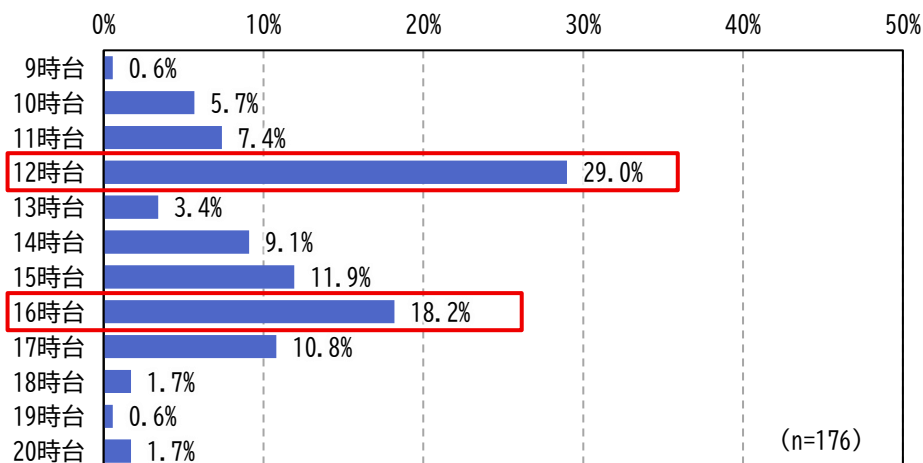


図 16 買い物・通院以外のお出かけ先で滞在している時間帯（お出かけ先を出発する時間帯）

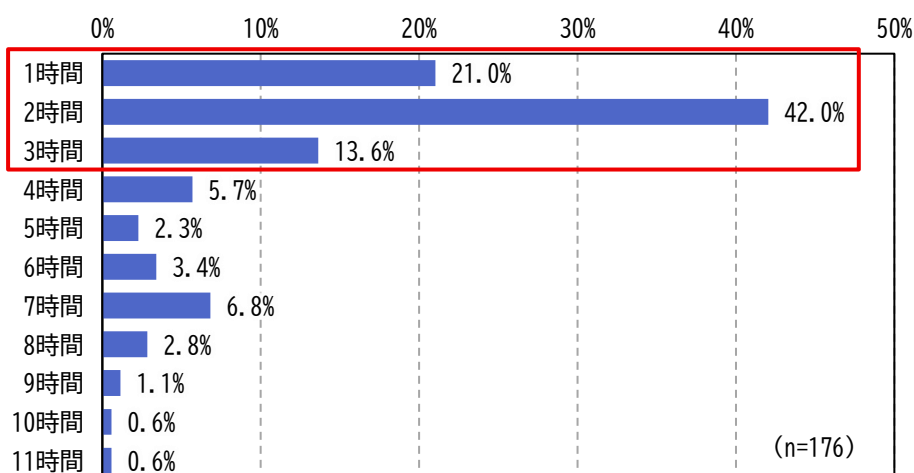


図 17 買い物・通院以外のお出かけ先で滞在している時間帯（お出かけ先に滞在している時間帯）

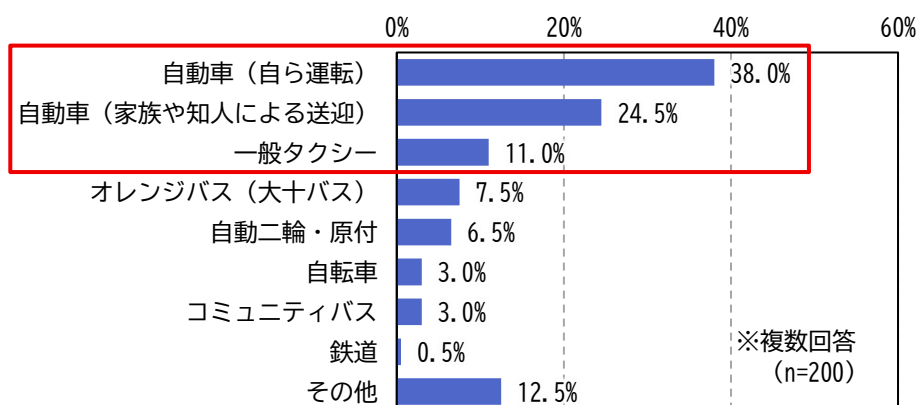


図 18 買い物・通院以外のお出かけで利用する主な移動手段

タクシーバス助成券申請者アンケート結果

■ お出かけでの困りごと

- ・ 「移動手段が少ない」38.2%、「荷物を持った移動が大変」33.5%、「身体的な負担が大きい」30.6%が上位を占めており、移動に伴う負担の大きさが課題の中心となっている。
- ・ 国吉地区、下神野地区、長谷毛原地区の50%以上の方が「移動手段が少ない」と回答している。

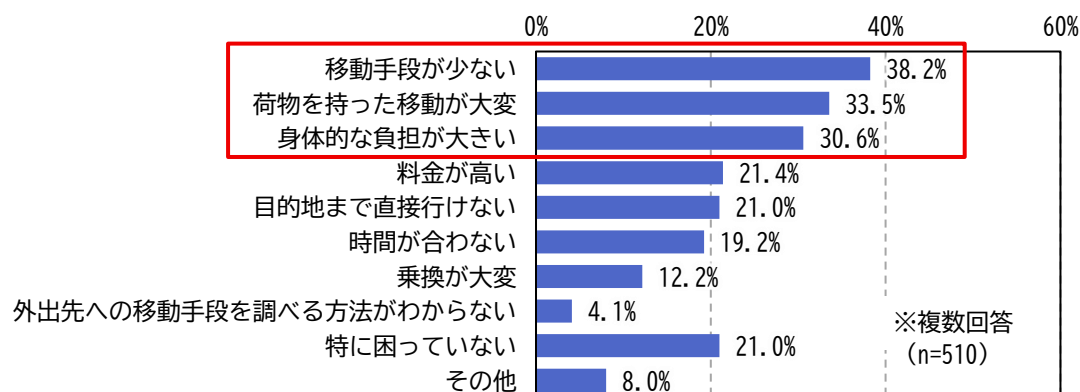


図 19 お出かけでの困りごと

	移動手段が少ない	目的地まで直接行けない	時間が合わない	料金が安い	荷物を持った移動が大変	乗換が大変	身体的な負担が大きい	外出先への移動手段を調べる方法がわからない	特に困っていない
東野上(n=277)	35.4%	19.5%	13.7%	22.0%	35.7%	10.1%	26.7%	3.6%	24.9%
小川(n=47)	36.2%	23.4%	12.8%	21.3%	29.8%	14.9%	36.2%	0.0%	25.5%
志賀野(n=23)	26.1%	4.3%	21.7%	8.7%	26.1%	8.7%	34.8%	0.0%	21.7%
下神野(n=51)	51.0%	29.4%	31.4%	19.6%	31.4%	9.8%	19.6%	11.8%	15.7%
上神野(n=16)	25.0%	25.0%	31.3%	18.8%	25.0%	6.3%	50.0%	0.0%	6.3%
国吉(n=15)	66.7%	33.3%	33.3%	26.7%	60.0%	33.3%	80.0%	26.7%	0.0%
長谷毛原(n=28)	50.0%	32.1%	39.3%	32.1%	35.7%	32.1%	50.0%	3.6%	7.1%
真国(n=17)	23.5%	5.9%	5.9%	23.5%	41.2%	11.8%	29.4%	0.0%	17.6%
居住地不明(n=36)	44.4%	19.4%	30.6%	16.7%	16.7%	8.3%	22.2%	0.0%	19.4%
総計(n=510)	38.2%	21.0%	19.2%	21.4%	33.5%	12.2%	30.6%	4.1%	21.0%

図 20 お出かけでの困りごと（地区別）

	移動手段が少ない	目的地まで直接行けない	時間が合わない	料金が安い	荷物を持った移動が大変	乗換が大変	身体的な負担が大きい	外出先への移動手段を調べる方法がわからない	特に困っていない
50代以下(n=7)	42.9%	14.3%	57.1%	42.9%	42.9%	28.6%	28.6%	14.3%	28.6%
60代(n=20)	30.0%	10.0%	15.0%	20.0%	30.0%	15.0%	30.0%	5.0%	25.0%
70代(n=160)	35.6%	19.4%	17.5%	23.8%	36.3%	10.0%	20.0%	3.8%	26.3%
80代以上(n=289)	38.1%	22.5%	18.7%	19.7%	33.6%	12.8%	37.0%	4.5%	18.7%
総計(n=476)	37.0%	20.8%	18.7%	21.4%	34.5%	12.2%	30.9%	4.4%	21.6%

※年齢無回答除く

図 21 お出かけでの困りごと（年代別）

タクシーバス助成券申請者アンケート結果

② 公共交通の利用状況について

■ 紀美野町内を運行する公共交通の利用頻度について

- ・ コミュニティバスについては「利用しない」と回答した方が最も多く、64.3%にのぼっている。
- ・ 一般タクシーについて「年数回」と回答した方が最も多く、49.6%だった。
- ・ オレンジバス（大十バス）について「使わない」と回答した方が最も多く、50.2%だった。

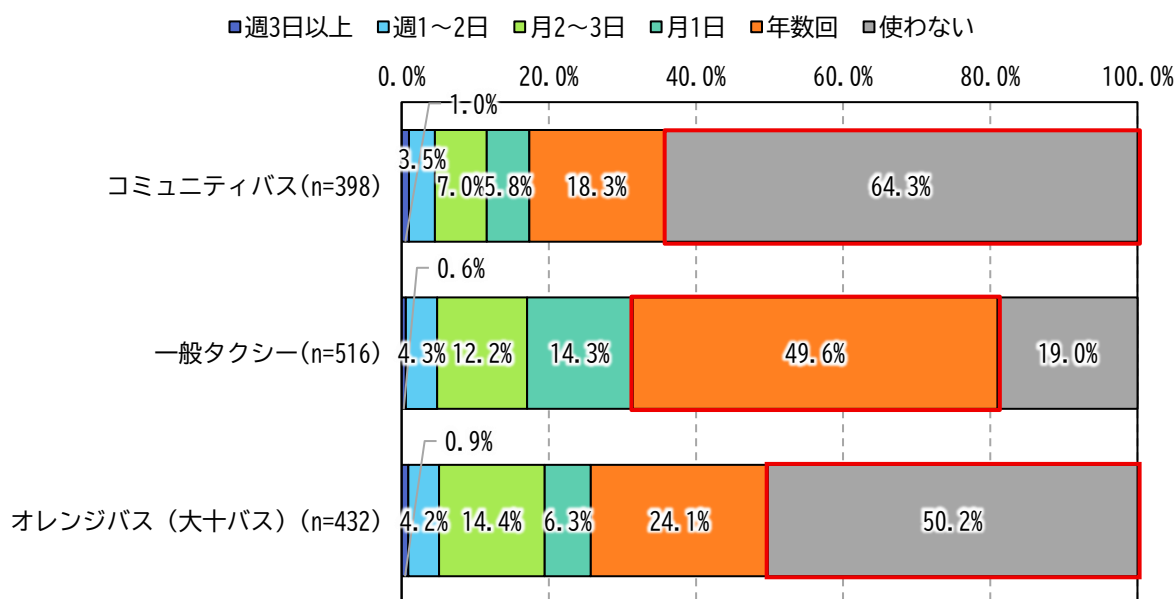


図 22 紀美野町内を運行する公共交通の利用頻度

■ コミュニティバスを利用される方の主な利用路線

- ・ 高野線を利用される方が最も多く 38.3%を占めている。

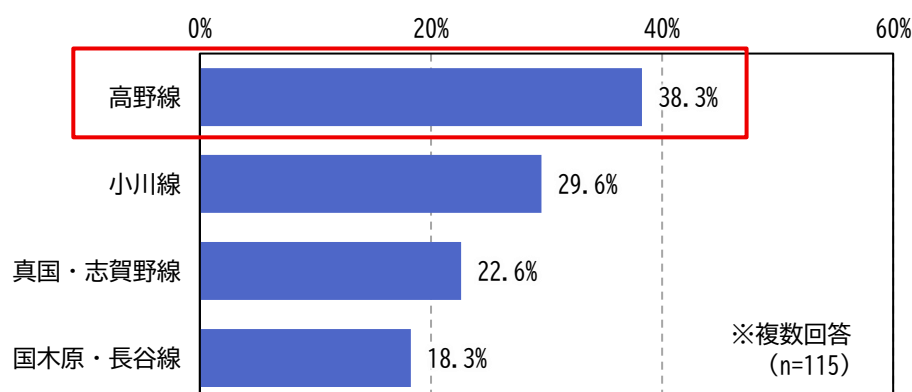


図 23 コミュニティバスを利用される方の主な利用路線

タクシーバス助成券申請者アンケート結果

■ コミュニティバスについて最も重要だと思う改善点

- ・ 「運行本数の増加」が最も重要だと40.5%が回答している。
- ・ 利用頻度別にみると、「週1～2日」「週3日以上」の利用者は「運行本数の増加」「バスと乗り継ぎしやすいダイヤにする」という待ち時間や時間帯に関する項目が多く挙げられている一方、「使わない」方の33.8%が「予約制にして、バス停または自宅の周辺で乗降できるようにする」と回答している。
- ・ 利用路線別にみてもすべての路線で「運行本数の増加」が最も多くなっている。

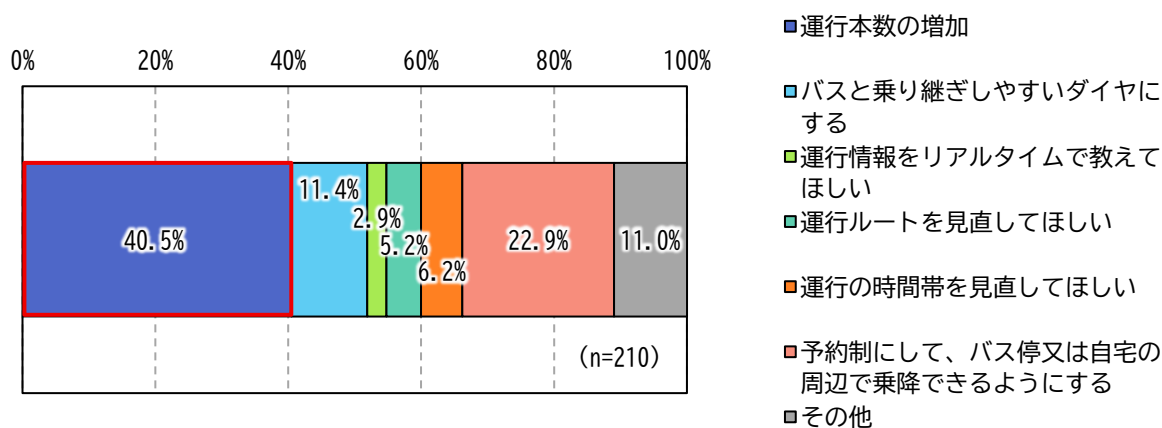


図 24 コミュニティバスについて最も重要だと思う改善点

	運行本数の増加	バスと乗り継ぎしやすいダイヤにする	運行情報をリアルタイムで教えてほしい	運行ルートを見直してほしい	運行の時間帯を見直してほしい	予約制にして、バス停又は自宅の周辺で乗降できるようにする	その他
週3日以上(n=3)	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
週1～2日(n=5)	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
月2～3日(n=15)	53.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	6.7%	6.7%
月1日(n=13)	69.2%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	7.7%
年数回(n=39)	51.3%	15.4%	0.0%	5.1%	5.1%	17.9%	5.1%
使わない(n=80)	28.8%	6.3%	2.5%	7.5%	2.5%	33.8%	18.8%
総計(n=155)	41.3%	10.3%	1.3%	5.2%	5.8%	23.9%	12.3%

図 25 コミュニティバスについて最も重要だと思う改善点（利用頻度別）

	運行本数の増加	バスと乗り継ぎしやすいダイヤにする	運行情報をリアルタイムで教えてほしい	運行ルートを見直してほしい	運行の時間帯を見直してほしい	予約制にして、バス停又は自宅の周辺で乗降できるようにする	その他
国木原・長谷線(n=15)	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%	6.7%	13.3%	0.0%
真国・志賀野線(n=17)	82.4%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	5.9%	0.0%
小川線(n=17)	52.9%	17.6%	0.0%	0.0%	11.8%	11.8%	5.9%
高野線(n=22)	50.0%	18.2%	0.0%	9.1%	0.0%	18.2%	4.5%
総計(n=71)	60.6%	14.1%	0.0%	2.8%	7.0%	12.7%	2.8%

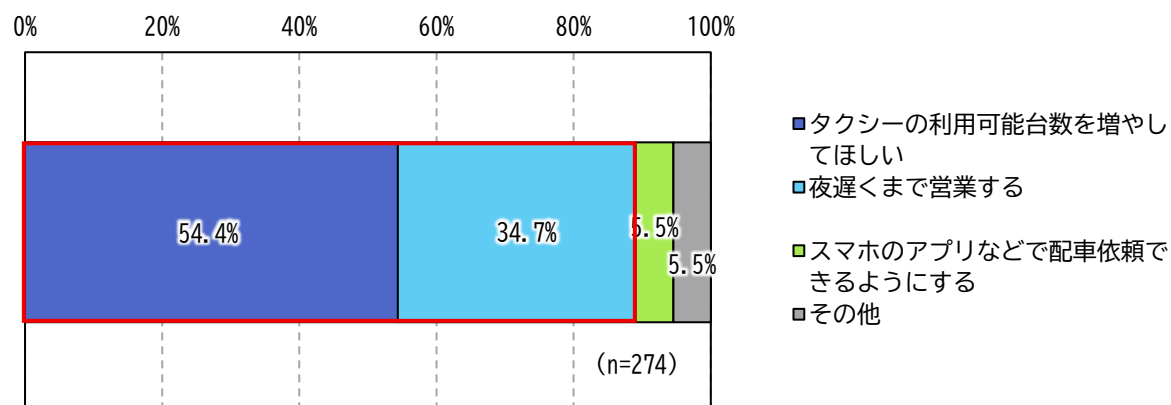
※利用路線複数回答者除く

図 26 コミュニティバスについて最も重要だと思う改善点（主な利用路線別）

タクシーバス助成券申請者アンケート結果

■ タクシー事業者についての要望

- ・ 「タクシーの利用可能台数を増やしてほしい」が 54.4%、「夜遅くまで営業する」が 34.7%となっている。その他として、早朝営業の要望も挙がっている。
- ・ 利用頻度別にみると、「年数回」～「週 1～2 日」の方は、「タクシーの利用可能台数を増やしてほしい」の回答が最も多い。
- ・ 「使わない」方は「夜遅くまで営業する」が 66.7%と最も多い。次いで 26.7%が挙げている「スマホのアプリなどで配車依頼できるようにする」は、普段利用している方からはあまり挙げられていない。



【その他内容】（抜粋）

5 時以降も営業してほしい／朝早くから営業する／のりあいタクシーがあればいい／車椅子が乗せられるタクシー

図 27 タクシー事業者についての要望

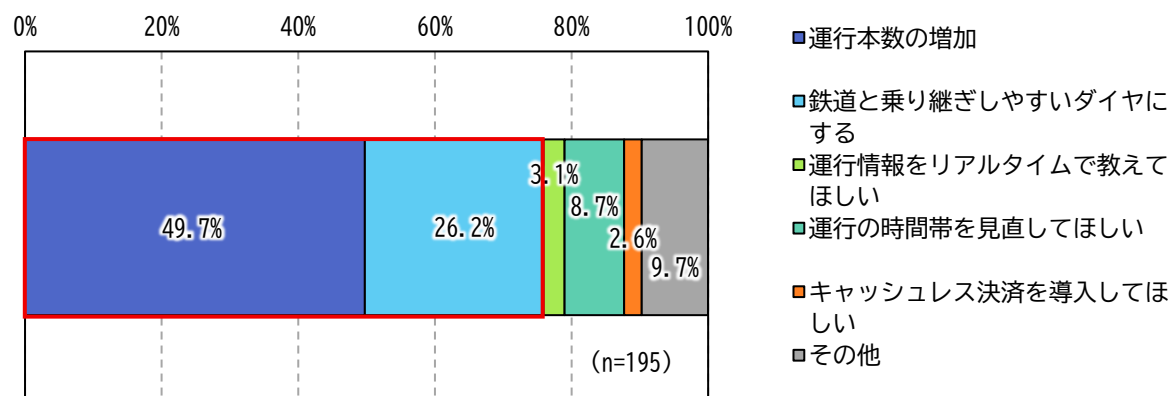
	タクシーの利用可能台数を増やしてほしい	夜遅くまで営業する	スマホのアプリなどで配車依頼できるようにする	その他
週3日以上(n=0)	-	-	-	-
週1～2日(n=12)	58.3%	25.0%	0.0%	16.7%
月2～3日(n=31)	64.5%	29.0%	3.2%	3.2%
月1日(n=35)	57.1%	34.3%	2.9%	5.7%
年数回(n=108)	51.9%	34.3%	8.3%	5.6%
使わない(n=15)	0.0%	66.7%	26.7%	6.7%
総計(n=201)	51.2%	35.3%	7.5%	6.0%

図 28 タクシー事業者についての要望（利用頻度別）

タクシーバス助成券申請者アンケート結果

■ オレンジバス（大十バス）についての要望

- ・ 「運行本数の増加」と回答した方が 49.7%、次いで「鉄道と乗り継ぎしやすいダイヤにする」が 26.2%となっている。
- ・ 利用頻度別にみても、すべての頻度において「運行本数の増加」が最も多くなっている。



【その他内容】（抜粋）

バス停が遠い／バス停を近くにつくってほしい／自宅周辺で乗降できるようにしてほしい／土日祝の運行を平日と同じにほしい／乗り降りしにくい／老人が利用するルートと現行ルートが合っていない／小さいバスで良いから以前の道路を通してほしい

図 29 オレンジバス（大十バス）についての要望

	運行本数の増加	鉄道と乗り継ぎしやすいダイヤにする	運行情報をリアルタイムで教えてほしい	運行の時間帯を見直してほしい	キャッシュレス決済を導入してほしい	その他
週3日以上(n=2)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
週1～2日(n=12)	75.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%
月2～3日(n=29)	51.7%	17.2%	0.0%	13.8%	6.9%	10.3%
月1日(n=9)	55.6%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%
年数回(n=55)	50.9%	40.0%	0.0%	5.5%	1.8%	1.8%
使わない(n=50)	40.0%	20.0%	6.0%	10.0%	2.0%	22.0%
総計(n=157)	50.3%	26.1%	1.9%	8.3%	2.5%	10.8%

図 30 オレンジバス（大十バス）についての要望（利用頻度別）

タクシーバス助成券申請者アンケート結果

③ 運転免許証や自動車の保有状況について

■ 運転免許証の保有状況について

- ・ 「自動車免許あり」と「すでに返納した」が、ほぼ同じ割合となっている。
- ・ 年齢別にみると 70 代では 51.6%が「自動車免許あり」と回答している一方、80 代以上になると 41.6%が「すでに返納した」と回答している。

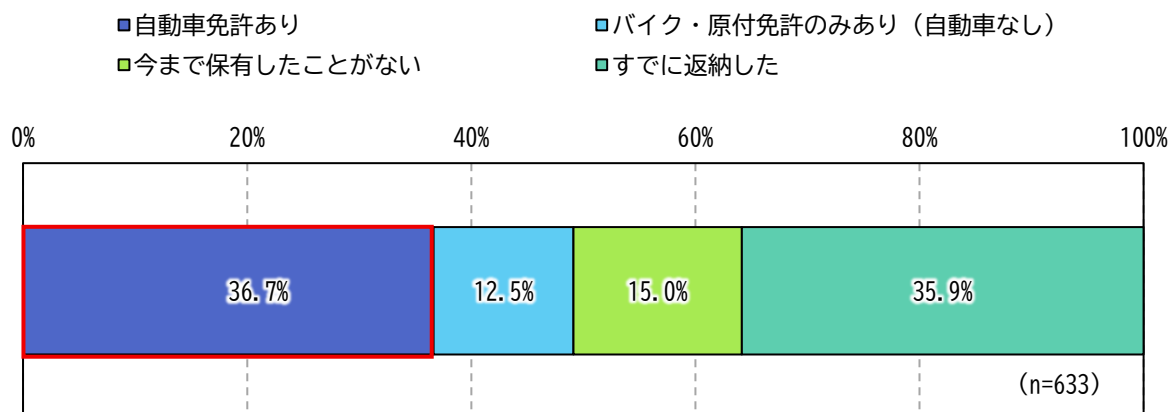


図 31 運転免許証の保有状況

	自動車免許あり	バイク・原付免許のみあり（自動車なし）	今まで保有したことがない	すでに返納した
50代以下(n=7)	71.4%	14.3%	0.0%	14.3%
60代(n=18)	38.9%	5.6%	16.7%	38.9%
70代(n=215)	51.6%	14.0%	8.4%	26.0%
80代以上(n=377)	27.6%	11.9%	18.6%	41.9%
総計(n=617)	36.8%	12.5%	14.7%	36.0%

※年齢無回答除く

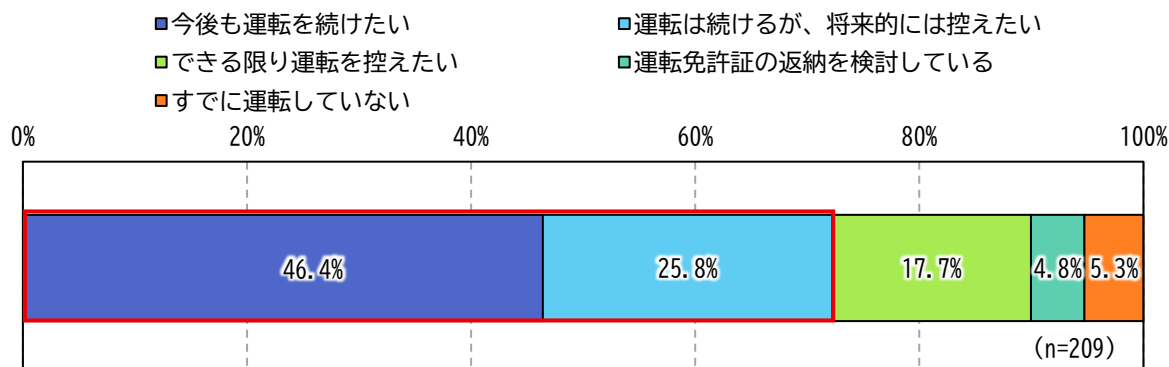
図 32 運転免許証の保有状況（年齢別）

【今後も運転を続けたいと回答した方の継続意向（あと●年程度は運転を続けたい）】（上位 4 位抜粋）

①あと 3 年 20 人 ②あと 5 年 19 人 ③あと 10 年 14 人 ④あと 2 年 11 人

タクシーバス助成券申請者アンケート結果

- ・ 「自動車免許あり」と回答した方のうち、「今後も運転を続けたい」「運転は続けるが、将来的には控えたい」を合わせると 72.2%となっており、運転を続けたい意向が中心となっている。
- ・ 80 代以上の自動車運転免許保有者で「返納を検討している」方は 9.8%にとどまっている。一方で、「できる限り運転を控えたい」方は 23.9%と他年代と比較して高い。
- ・ 「自分専用で使える車がある」と「世帯に車はない」が同率の 33.5%と最も多くなっている。



【今後も運転を続けたいと回答した方の継続意向（あと●年程度は運転を続けたい）】（上位 5 位抜粋）

①あと 3 年 20 人 ②あと 5 年 19 人 ③あと 10 年 14 人 ④あと 2 年 7 人 ⑤あと 2 年 4 人

図 33 「免許あり」と回答した方の今後の意向

	今後も運転を続けたい	運転は続けるが、将来的には控えたい	できる限り運転を控えたい	運転免許証の返納を検討している	すでに運転していない
50代以下(n=5)	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%
60代(n=5)	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
70代(n=103)	43.7%	38.8%	13.6%	1.0%	2.9%
80代以上(n=92)	47.8%	12.0%	23.9%	9.8%	6.5%
総計(n=205)	46.3%	25.9%	17.6%	4.9%	5.4%

※年齢無回答除く

図 34 「免許あり」と回答した方の今後の意向（年齢別）

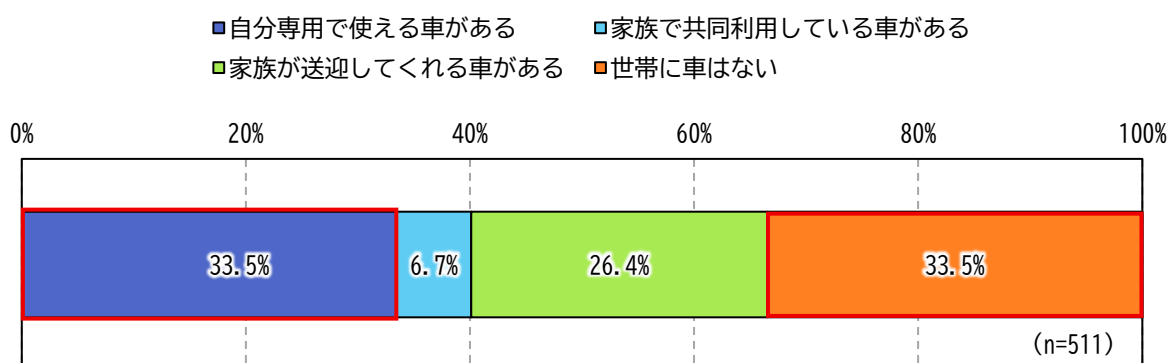


図 35 世帯の自動車保有状況

タクシーバス助成券申請者アンケート結果

④ あなたご自身のことについて

■ お住まいの地区・年齢・性別

- ・ お住まいの地区は東野上が最も多く、80代以上の回答が全体の60%を超えており、残りの40%は各地区に分散している。
- ・ 回答者のうち女性が69.1%を占めている。

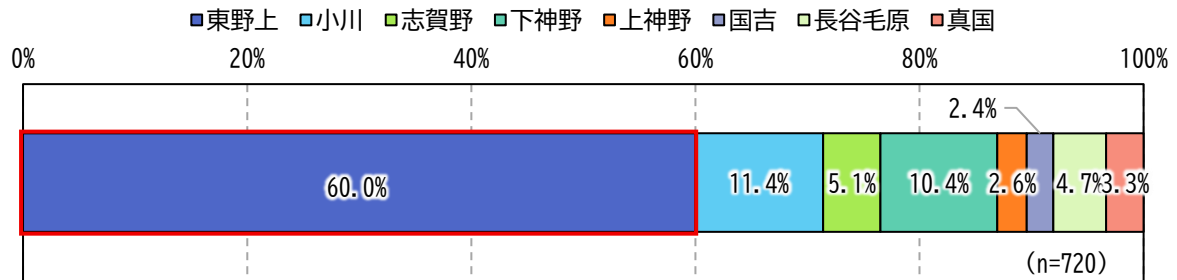


図 36 お住まいの地区

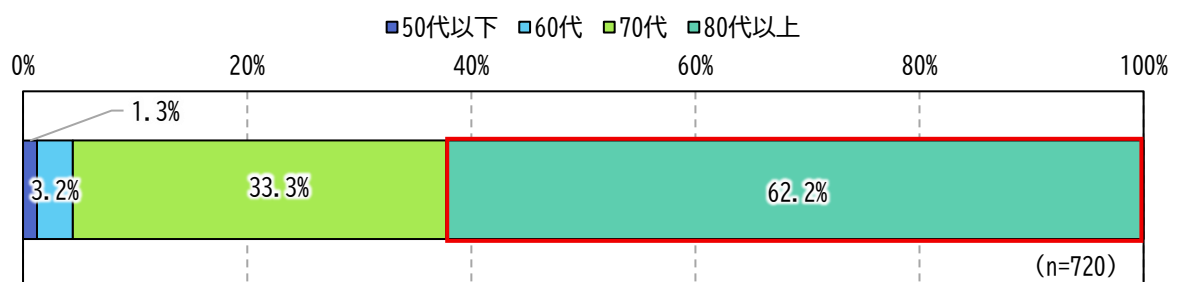


図 37 年齢

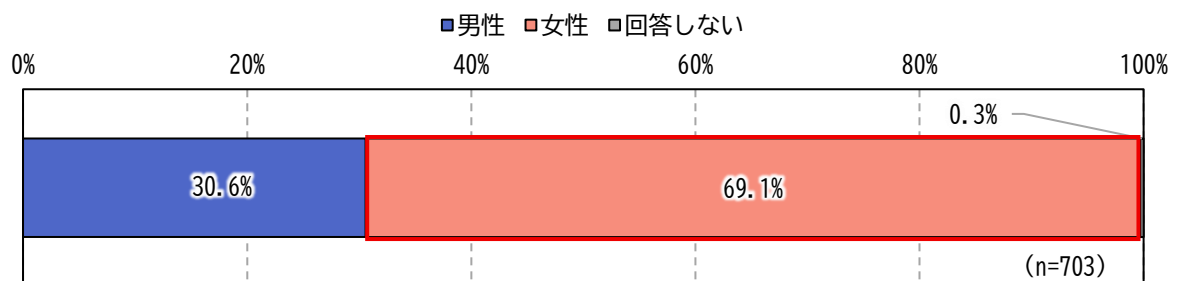


図 38 性別

タクシーバス助成券申請者アンケート結果

■ 職業等・同居家族の状況・携帯電話の保有状況

- ・ パート・アルバイト・専業主婦など各種就業形態は少数にとどまり、「無職」が 71.9%と大きな割合を占めている。
- ・ 同居家族の状況としては「配偶者のみ」が41.5%、「1人暮らし」が37.3%となっている。
- ・ 「スマートフォンを持っている」方が 51.2%となっており、ガラケーなどをあわせると 82.7%が携帯電話を所有している。

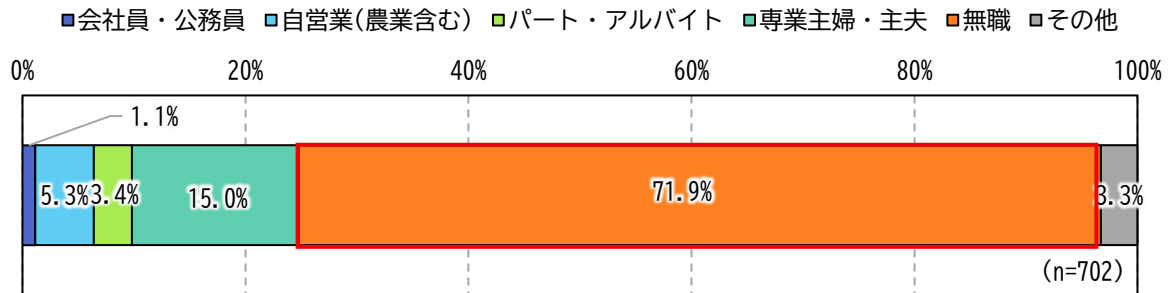


図 39 職業等

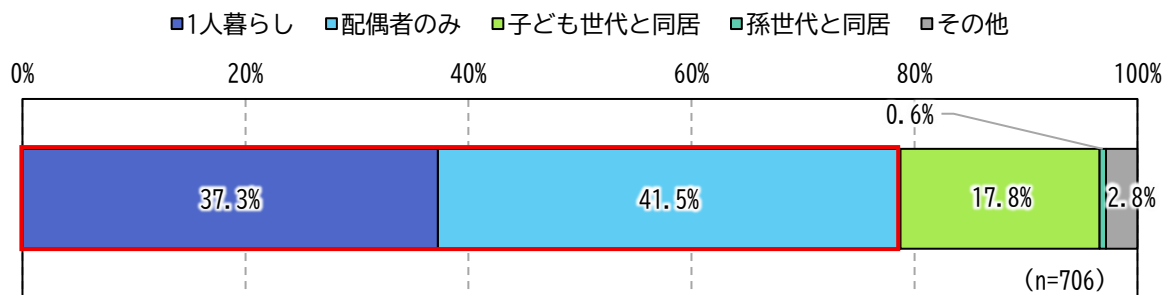


図 40 同居家族の状況

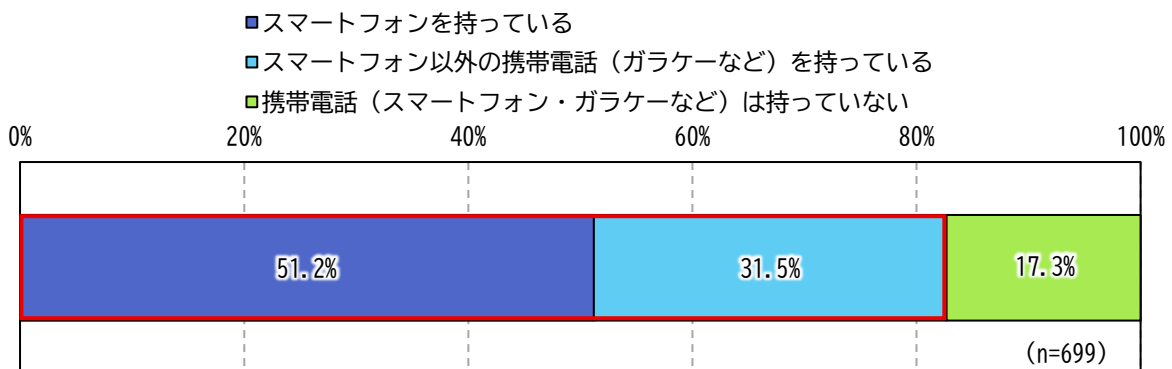


図 41 携帯電話の保有状況

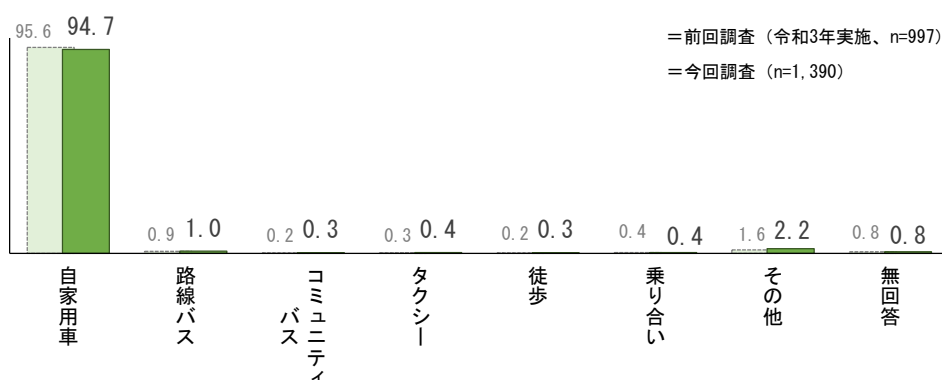
〈令和7年実施 第3次紀美野町長期総合計画策定に関するアンケートより抜粋〉

Q19 日常の買い物に行く場合の交通手段は主に何ですか（ひとつだけに○）

○ 前回調査同様、「自家用車」が94.7%と最も多く、自家用車以外の交通手段である、路線バス、コミュニティバス、タクシー、徒歩、乗り合は1%を切っています。

図表 日常の買い物（交通手段）

（単位：％）



(*)「その他」の具体的な記述内容

・自転車、単車・バイク、シニアカー 等

【クロス集計（基本属性別）】

	全体 (人)	性別		年齢別								地域別		
		男性	女性	10代 20代	30代	40代	50代	60～ 64歳	65～ 74歳	75歳 以上		地域A	地域B	地域C
回答数（人）	1390	632	737	122	128	192	258	155	352	180		793	229	353
自家用車	94.7	95.4	94.3	92.6	98.4	97.4	95.3	96.1	96.0	86.1		93.3	95.2	97.7
路線バス	1.0	0.5	1.5	2.5	0.8	0.5	1.2	0.6	0.9	1.1		1.6	0.4	0.0
コミュニティバス	0.3	0.2	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	1.7		0.0	0.9	0.6
タクシー	0.4	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.3	1.7		0.5	0.0	0.3
徒歩	0.3	0.5	0.1	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.3	1.1		0.5	0.0	0.0
乗り合い	0.4	0.3	0.4	0.8	0.0	0.0	0.0	0.6	0.3	1.1		0.3	0.9	0.3
その他	2.2	2.1	2.2	4.1	0.0	1.6	1.6	1.3	1.4	6.1		2.8	2.2	0.8
無回答	0.8	0.8	0.7	0.0	0.8	0.5	1.6	0.6	0.6	1.1		1.0	0.4	0.3

(性別 n=1369)

(年齢別 n=1387)

(地域別 n=1375)

※調査地域：町内全域

※調査対象者：紀美野町内在住の18歳以上の男女3,000人

(住民基本台帳より無作為抽出)

Q43 今後の紀美野町のまちづくりについてご意見・ご要望がありましたら、自由にお書きください（自由意見）

- 「地域と暮らし」、「行政運営」、「観光・イベント・地域PR」、「子育て支援」等について、課題を提起する意見、改善を求める意見が多数見られました

図表 紀美野町のまちづくりについて（自由意見 *原文を要約）

項目	主な意見
公共交通について	【コミュニティバス・路線バスについて】 ・路線バス/コミュニティバスの運行本数を増やし、運行時間帯を拡張し、バス停も増やしてほしい。 ・バス停移設により、自宅から距離が遠くなり、徒歩利用が困難に。 ・路線バスは増便し、JR線ダイヤに合わせた運行を求める。 ・コミュニティバスの休日運行、増便を希望。 ・海南方面の夜間（21時以降）のバスがなくて不便。 ・貴志川方面へ行けるバス路線の新設を求める。 ・コミュニティバスは丁寧で親切な運転対応を求める。 【通学時の公共交通について】 ・交通不便により町外通学が負担となり、流出が懸念される。町外学校への通学手段を充実させる必要がある。 ・高校生以上の通学負担が大きく、交通支援が課題。 【高齢者（特に免許返納後）の移動について】 ・車がなければ生活できず、交通環境の改善が必要 ・免許返納後も買い物や通院ができる仕組みが必要 【医療・介護と公共交通について】 ・医大や商業施設へ直行できるバスや買い物送迎が必要。 ・交通不便で医療機関への通院が困難。 ・介護タクシーの需要が多いが、供給が不足している。 【新たな交通手段について】 ・自動運転タクシーの実証実験を誘致してほしい。 ・オンデマンド交通の導入を早急に検討すべき。 ・乗り合いタクシーの導入を進めてほしい。 【その他について】 ・誰もが安全に移動できる交通インフラの整備が必要。 ・公共交通機関の計画的な充実と整備が必要。 ・山間部の交通は、高齢者や観光課題解決に有効。

コミュニティバス（国木原・長谷線及び真国・志賀野線）の利用者に対する聞き取り結果

聞き取り日 令和8年9月28日・29日・30日

聞き取り人数 9名(国木原・長谷線1人、真国・志賀野線8人)

- 聞き取り内容
- ①コミュニティバスについて要望等はあるか
 - ②予約制のデマンド型交通を導入した場合、利用したいか
 - ③予約することに抵抗を感じるか
 - ④その他自由意見

聞き取り者の利用頻度：週1回～月2回

聞き取り者の主な行先：厚生病院、にしもと内科クリニック、谷田クリニック

①コミュニティバスについて要望等はあるか

要望	人数	利用路線
自分に合った時間帯にバスがない	9人	国木原・長谷線1人、真国・志賀野線8人
バス停まで遠い	7人	真国・志賀野線7人

②予約制のデマンド型交通を導入した場合、利用したいか

回答	人数	利用路線
利用したい	8人	国木原・長谷線1人、真国・志賀野線7人
利用したくない	0人	
分からない	1人	真国・志賀野線1人

③予約することに抵抗を感じるか

回答	人数	利用路線
抵抗がある	0人	
抵抗がない	9人	国木原・長谷線1人、真国・志賀野線8人

④自由意見

- 83歳 女性(国木原・長谷線) 病院が終わる時間によっては、コミュニティバスの時間に合わないので、タクシーを使う。ただ、タクシーも予約いっぱいの時もあるので、デマンド交通のようなものがあれば使うと思う。
- 83歳 女性(真国・志賀野線) にしもと内科クリニックに行くが、診察後にバスがない。デマンド交通があれば使いたい。
- 83歳 女性(真国・志賀野線) 娘の送り迎えに頼るようにしているが、娘が仕事的时候はコミュニティバスを使用する。できるだけ町に頼らないようにしているが、足が悪いのでコミュニティバスのような公共交通は今後も続けてほしい。デマンド交通は利用するかわからないが、便利そうであれば使うと思う。
- 83歳 女性(真国・志賀野線) バス停まで歩いて10分程度かかる。また、病院が終わってから2時間以上待たないといけないので、デマンド交通があれば利用したい。
- 84歳 女性(真国・志賀野線) 病院終わりにデマンド交通があれば使いたいと思う。